

「ひょうご匠の技」探求事業 の実践について

県立兵庫工業高等学校

清 水 五 男



はじめに

- 1 若者を中心としたものづくり離れ
- 2 熟練技能者の高齢化
- 3 地域産業界の優れた工業技術・技能の
継承



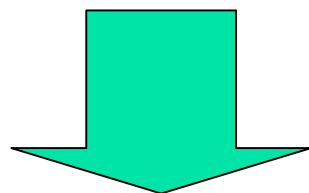
策定への経過

県立尼崎工業高等学校の取り組み

・平成15年度～

技能検定機械加工旋盤作業への取り

組み開始



高度熟練技能者による教員研修

平成16年度は生徒へ1年間の指導



高度熟練技能者による指導

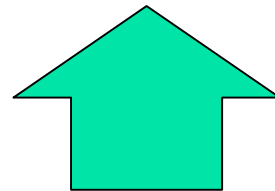
- ・学校に合わせた加工手順書の作成
- ・加工手順書に基づいた指導



指導の成果

平成16年度 技能検定3級9名全員合格

平成17年度 技能検定3級12名合格
技能検定2級 3名合格



2級合格は近畿で初めて



「匠の技」探求事業



目的

- ・若年者を中心としたものづくり離れ、熟練技能者の高齢化による、地域産業界の優れた工業技術の継承に関わる課題解決を図る。
- ・工業高校に高度熟練技能者を招聘することで、ものづくりの技術・技能に興味関心の高い生徒を育成し、その才能を伸ばして将来地域産業界に貢献できる実践的な工業技術者の育成を目指す。



高度熟練技能者の招聘
企業OB・人材育成担当者等



優れた技能を有する
地域人材の活用

地域産業界・企業との連携

工業高校生の
ものづくり技能向上



技能検定取得
高度な資格取得
技能五輪・ものづくりコンテスト



工業科を設置する高等学校



教員向け技能伝承講習会



「ひょうご匠の技」探求事業

「匠の技」探求事業

平成18年度

週2日、各日5時間、35週

「ひょうご匠の技」探求事業

平成19年度～

週8時間、年間280時間以内



授業内容(平成19年度)

旋盤実習 9校

電気工事・旋盤実習 1校

測量・デザイン実習 1校

建築実習 1校



特別非常勤講師

製造業OB 7名

会社経営者 4名

自営業 1名

製造業嘱託 1名

授業の様子(旋盤加工)



授業の様子(旋盤加工)



授業の様子(染色)



実習作品(染色)



授業の様子(電気工事)



授業の様子(電気工事)



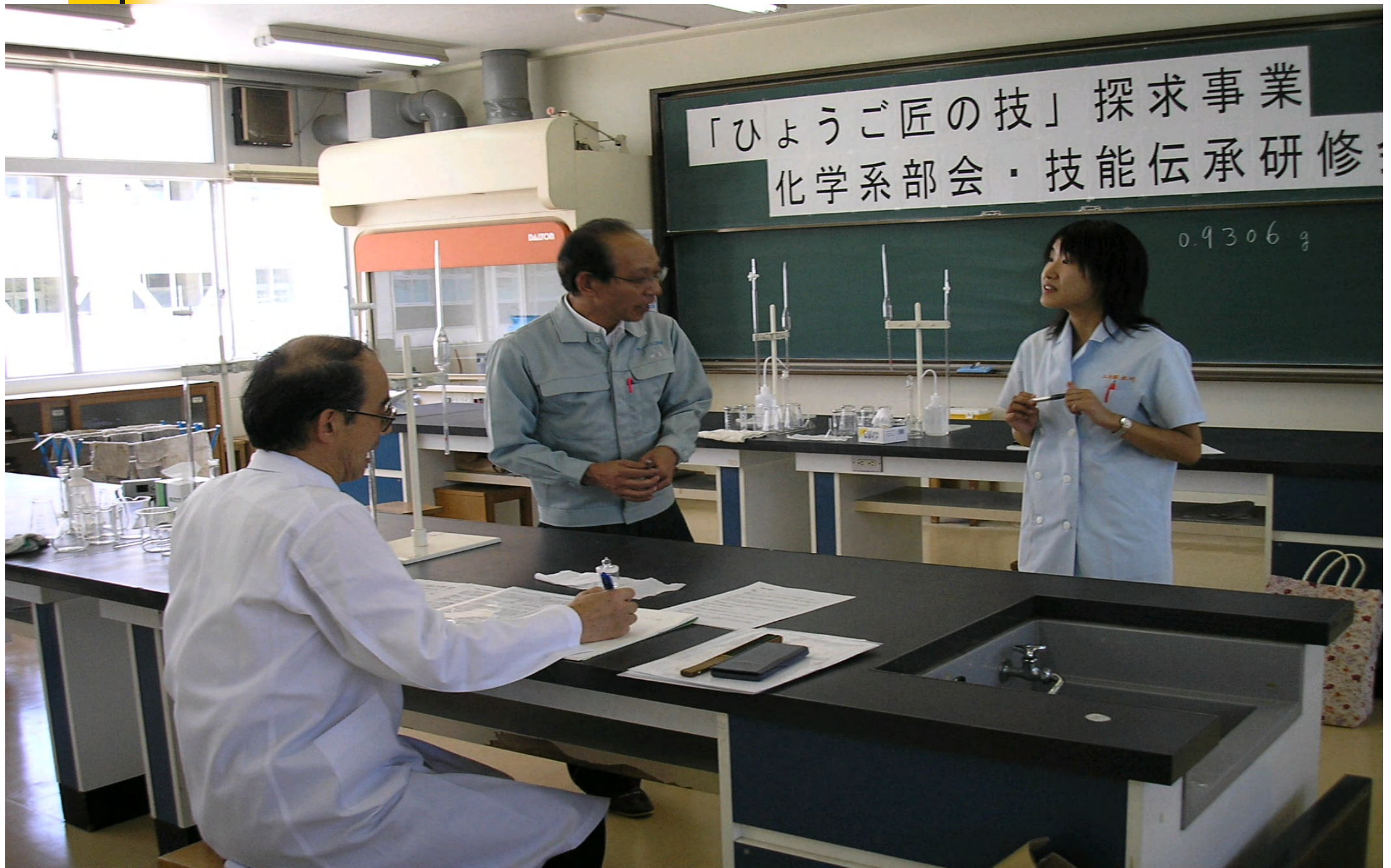


教員研修

平成19年度

- 化学分析法
- 技能検定2級電子回路組立
- 日本伝統いぶし瓦の製作
- 技能検定機械加工(普通旋盤作業)
- 技能検定機械加工(フライス盤作業)

教員研修の様子(化学分析)



教員研修の様子(電子回路組立)講師のデモンストレーション



教員研修の様子(電子回路組立)講師による動作チェック



教員研修の様子(いぶし瓦の製作) 職人さんによる実演



教員研修の様子(普通旋盤作業)デモンストレーション



教員研修の様子(普通旋盤作業) 加工作業





教員研修の成果等

- 生徒だけでなく教員自身の技能検定の受験に向けて意欲が高まった。
- フライスの加工は時間をかけて加工するものと思っていた。今回の講習での大きな切り込みははじめてである。
- 今まで自己流で行ってきたはんだ付け作業が改善され、適切なはんだ量が身に付きました。

授業等での成果（技能検定合格者）

検定名 年度	機械加工（旋盤）	
	3級	2級
H17年度	18名	3名
H18年度	44名	4名
H19年度	68名	2名

授業等での成果（技能検定合格者）

検定名 年度	機械加工（フライス盤）	
	3級	2級
H17年度	0名	0名
H18年度	0名	0名
H19年度	3名	0名

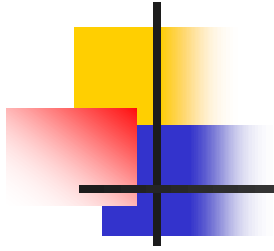
授業等での成果（技能検定合格者）

検定名 年度	建築大工	
	3級	2級
H17年度	5名	0名
H18年度	5名	1名
H19年度	4名	1名

おわりに



- 行財政改革の中
今年度も昨年度と同じ予算化
- 他の専門学科において19年度から
「ひょうごの達人」招聘事業
- 今後もこの事業を大切に
技能の伝承を図る



ご清聴ありがとうございました。

